

【お知らせ】

会 場： 東海大学高輪キャンパス 東京都港区高輪2丁目3-23

会 期： 2019年6月1日（土）、2日（日）

大会参加費：

	4月30日（火）以前	5月1日（水）以降
正会員	8,000円	9,000円
非会員	10,000円	10,000円
学生会員（大学院生を含む）	3,000円	4,000円
学生非会員	4,000円	5,000円

当日参加：

「当日受付」にて、当日参加申込用紙にご記入の上、当日参加費をお支払いください。参加証と概要集をお渡しします。

学生での参加申込の際には、学生証をご提示ください。

概要集：

概要集は、大会当日の受付でお渡しいたします。

追加で概要集購入を希望される方は、1冊 2,000円で販売いたします。大会期間中は大会受付にて、大会終了後は大会事務局にご連絡ください。

本大会概要集に掲載された抄録の著作権は、発表者に帰属します。

懇親会：

日時：6月1日（土） 18：00～

会場：東海大学高輪キャンパス 4号館地下1階 コメドール

参加費：

4月30日までの振込：正会員・非会員とも5,000円、学生（正会員/学生会員/非会員）3,000円

5月1日以降の振込および大会当日申し込み：

正会員・非会員とも6,000円、学生（正会員/学生会員/非会員）4,000円

大会当日にご参加を希望される場合は、大会受付にてお申込みください。

会場内へは必ず参加証をつけてご入場ください。

クローク：

会場クロークにて、お荷物をお預かりします。なお、貴重品はお預かりできません。お預かり時間は、以下の通りです。

6月1日（土） 8：50～18：00

6月2日（日） 9：00～16：50

昼食：

6月1日（土）若手の会（12：00～）に参加される方には、無料でランチボックスを提供いたします。

6月2日（日）ランチョンセミナーに参加される方には、無料でランチボックスを提供いたします。

その他：

会場内では、必ず参加証をつけてください。

会場内では、携帯電話はマナーモードにさせていただくか、電源をお切りください。

発表内容の無断撮影は原則禁止です。

一般口演の発表および座長の要領：

- ・発表8分、質疑応答5分です。7分で1鈴、8分で2鈴、13分で3鈴を鳴らします。発表は時間厳守にてお願いいたします。ベルは大会本部で用意するタブレットを座長が操作して自動的に鳴るようにいたします。したがって、計時をしたりベルを鳴らしたりするようなアルバイト学生の手配はいたしません。
- ・大会事務局が準備するPCを使ってご発表ください。WindowsにインストールされたPower Point 2010が使用できます。発表されるセッションの開始15分前までに発表用ファイルをUSBメモリに入れて受付にお持ちください。受付にてファイルのコピーを済ませ、内容を確認してください。
- ・ファイル受付は、大会1日目は8:50から、2日目は9:00から開始します。
- ・利益相反がある場合は発表スライド内でその旨を明示してください。

ポスターの発表要領：

- ・ポスターを貼り付けるパネルの大きさは、縦180cm×横90cmです。ポスターはパネルに収まるように作成し、所定の場所に掲示してください。
- ・ポスターを掲示するための画鋲は大会事務局が準備します。
- ・ポスターは大会各日の入れ替え制です。発表者は、以下の時間帯にポスターの掲示と回収をしてください。

		ポスター掲示	ポスター回収
ポスターセッション1の発表者	6月1日	9:00～15:20	15:20～18:00
ポスターセッション2の発表者	6月2日	9:00～16:50	16:50～17:00

※回収時間以降に掲示されたままのポスターは事務局で処分します。

- ・発表者は自分のポスター発表が行われるポスターセッションに出席してください。
- ・座長の指示に従い、発表番号順にポスター前で1分間のプレゼンテーションを行ってください。全てのプレゼンテーションが終了した後、ポスターセッション終了時刻までポスター前に待機し、質疑応答を行ってください。
- ・利益相反がある場合はポスター内にその旨を明示してください。

特別講演及びシンポジウム発表者の皆様へ：

大会事務局が準備するPCはWindowsです。Power Point 2010がインストールされています。このPCを使用される場合は、発表されるセッションの開始15分前までに発表用ファイルをUSBメモリに入れて受付にお持ちください。受付にてファイルのコピーを済ませ、内容を確認してください。

ご自身のPCを使った発表も可能です。その場合は、演台上で直接接続をしてください。アナログ式のVGA (D-Sub15ピン) のみで接続が可能です。変換コネクタが必要な場合はご持参ください。シンポジウム前の休憩時間などを利用して、試写をお済ませください。

【大会日程】

6月1日（土）

8:50～	受付開始	
9:20～9:30	開会	4号館2F 4201 教室
9:30～10:30	口演セッション1	4号館2F 4201 教室
10:40～11:50	特別講演 永井 克也先生（(株)ANBAS/大阪大学） 「体内時計、視床下部視交叉上核による自律神経を介する生体制御」	4号館2F 4201 教室
11:50～13:10	昼休み（4号館B1の食堂が営業しています） 評議員会 若手研究者交流会	
13:10～14:10	口演セッション2	4号館2F 4201 教室
14:20～15:20	ポスターセッション1	4号館2F 廊下
15:30～17:45	シンポジウム1「片頭痛の人類学」 柴田 護先生（慶應義塾大学） 永田 栄一郎先生（東海大学） 辰元 宗人先生（獨協医科大学）	4号館2F 4201 教室
18:00～	第79回大会懇親会	4号館B1 コメドール

6月2日（日）

9:00～	受付開始	4号館2F 4201 教室
9:30～10:45	口演セッション3	4号館2F 4201 教室
10:55～12:15	シンポジウム2「幸せに老いるための生理人類学」 福田 淳先生（老健施設てんとう虫/大阪大学） 権藤 恭之先生（大阪大学）	4号館2F 4201 教室
12:25～13:15	ランチョンセミナー 研究部会代表者会議 資格認定委員会	4号館2F 4201 教室
13:15～14:15	総会・授賞式	4号館2F 4201 教室
14:25～15:40	口演セッション4	4号館2F 4201 教室
15:50～16:50	ポスターセッション2	4号館2F 廊下
16:50～	閉会	

関連会議等

5月31日（金）

14：00～17：00	理事会	1号館 2F 1201 教室
15：00～18：00	第32回 若手研究者講演会・ものづくり研究部会（共同開催）	1号館 2F 1202 教室

6月1日（土）

12：00～12：50	評議員会	4号館 2F 4202 教室
12：00～12：50	若手の会(若手研究者交流会)	4号館 2F 4205 教室

6月2日（日）

12：25～13：15	ランチョンセミナー	4号館 2F 4201 教室
13：15～14：15	総会・授賞式	4号館 2F 4201 教室
12：25～13：15	研究部会代表者会議	4号館 2F 4205 教室
12：25～13：15	資格認定委員会	4号館 2F 4206 教室

ランチョンセミナーは、実行委員会から提供する軽食をとりながら、協賛いただいた企業様から各社5分程度の新製品や新技術に関する説明を聞くイベントです。ぜひ皆様ご参加ください。なお、学内の食堂は日曜日は営業をしておらず、近隣にもレストランがあまりありません。

【会場までのアクセス】

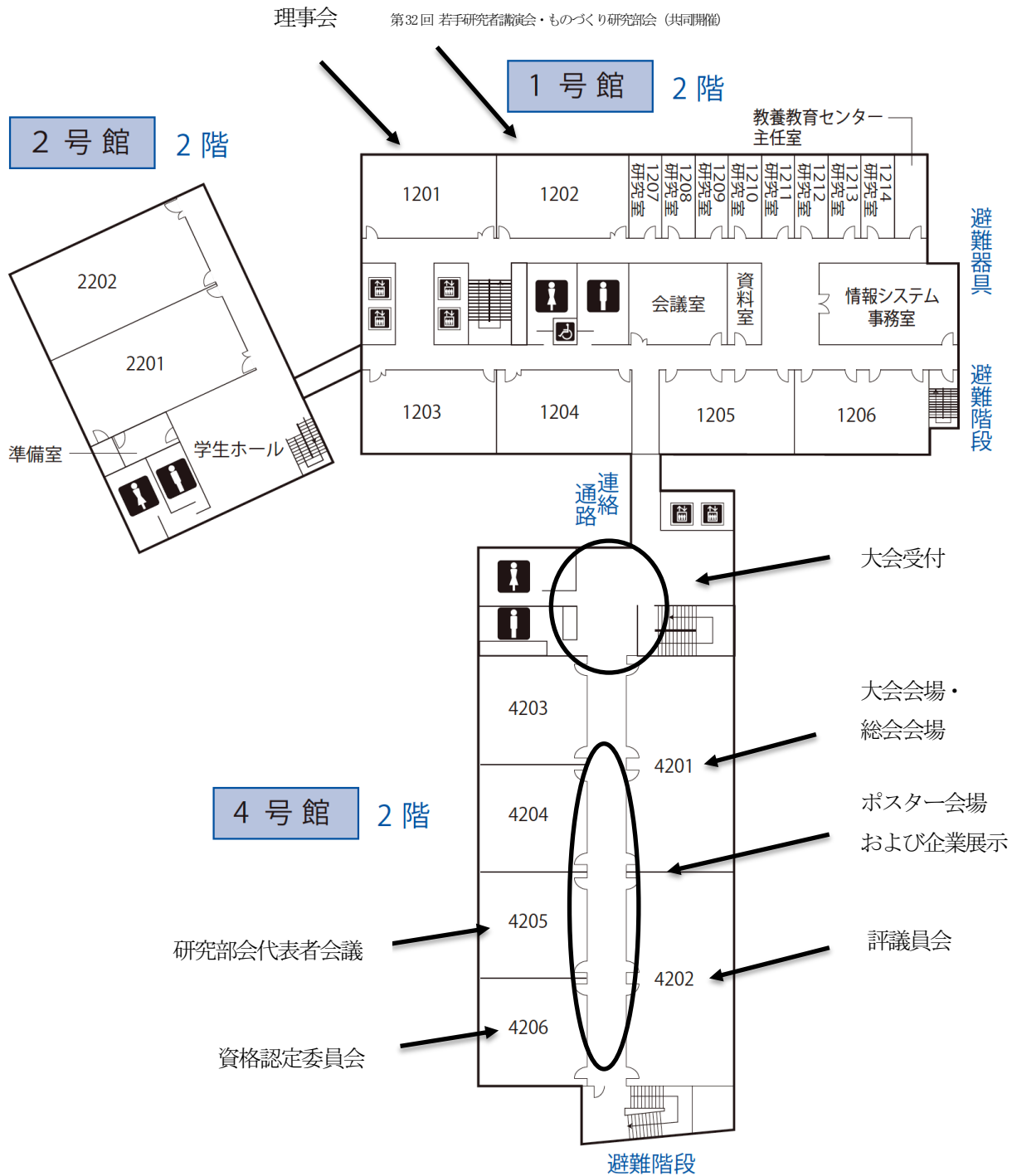
- 1: JR・京浜急行「品川駅」下車、高輪口より徒歩約18分（改札より右方向（田町方面）に進み、「高輪2丁目」交差点を左折）
- 2: JR・京浜急行「品川駅」下車、高輪口より都バス「目黒駅行」に乗り「高輪警察署前」下車、徒歩約3分
- 3: 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金高輪駅」下車、出口1から左に進み、徒歩約8分
- 4: 都営地下鉄浅草線「泉岳寺駅」下車、A2出口より徒歩約10分



【会場建物配置図】



【会場見取り図】



【プログラム】

大会1日目 6月1日(土)

開会 9:20

口演セッション1 9:30~10:30 4号館2F 4201教室

座長: 福田 裕美 (広島修道大学)

O1-1 Effects of combined training on muscle mass, sarcopenia risk factors, and creatinine clearance in elderly with hypertension

Garam Hong¹⁾, Hyun-Hun Jung¹⁾, Min-Ki Jeong¹⁾, Woo-Nam Kim¹⁾, Dong-Hyun Kim²⁾, Yoon-Hwan Kim¹⁾,
Seon-Hong Baek¹⁾, Han-Na Myung¹⁾, Eun-Hee Kim¹⁾, Sang-Kab Park¹⁾

1) Dong-A University

O1-2 Effects of Aquarobics on Health-Related Physical Fitness, Cardiovascular factor and Frailty Index in Pre-Frailty Elderly Women with Hypertension

Sun-Hong Baek¹⁾, Min-Ki Jeong¹⁾, Hyun-Hoon Jeong¹⁾, Garam Hong¹⁾, Woo-Nam Kim¹⁾, Dong-Hyun Kim¹⁾,
Yoon-Hwan Kim¹⁾, Han-Na Myung¹⁾, Eun-Hee Kim¹⁾, Sang-Kab Park¹⁾

1) Dong-A University

O1-3 Effects of Combined Exercise on Appendicular Muscle mass, Self-reliance Fitness and Arteriosclerosis Adhesion Molecules in Elderly Women

Hyun-Hun Jung¹⁾, Min-Ki Jeong¹⁾, Garam Hong¹⁾, Woo-Nam Kim¹⁾, Dong-Hyun Kim¹⁾, Yoon-Hwan Kim¹⁾,
Seon-Hong Baek¹⁾, Han-Na Myung¹⁾, Eun-Hee Kim¹⁾, Sang-Kab Park¹⁾

1) Dong-A University

O1-4 Effects of Long-Term Multi-Task Exercise Program on Blood Pressure, Physical Function and Cognitive Function in Mild Cognitive Impairment Elderly Women with Hypertension

Min-Ki Jeong¹⁾, Hyun-Hun Jung¹⁾, Garam Hong¹⁾, Woo-Nam Kim¹⁾, Dong-Hyun Kim¹⁾, Yoon-Hwan Kim¹⁾,
Seon-Hong Baek¹⁾, Han-Na Myung¹⁾, Eun-Hee Kim¹⁾, Sang-Kab Park¹⁾

1) Dong-A University

特別講演 10:40~11:50 4号館2F 4201教室

司会: 高雄 元晴 (東海大学)

「体内時計、視床下部視交叉上核による自律神経を介する生体制御」

永井 克也 大阪大学、(株)ANBAS

口演セッション2 13:10~14:10 4号館2F 4201教室

座長: 小崎 智照 (福岡女子大学)

O2-1 夏期の睡眠環境が高校生と母親の睡眠に及ぼす影響

水野 一枝¹⁾, 水野 康²⁾, 前田 亜紀子³⁾

1) 東北福祉大学感性福祉研究所, 2) 東北福祉大学教育学部, 3) 群馬大学教育学部

O2-2 呼吸頻度が漸増するときの短期 HRV の特性

山崎 和彦¹⁾, 野村 一夢¹⁾, 那須 ゆうみ¹⁾, 前田 亜紀子²⁾

1) 実践女子大学生生活科学部, 2) 群馬大学教育学部

O2-3 増幅された自発性血圧変動に対する脳血流調節反応の測定精度について

石橋 圭太¹⁾, Jason W. Hamner²⁾, Can Ozan Tan^{2,3)}, 岩永 光一¹⁾

1) 千葉大学大学院工学研究院, 2) Cerebrovasc Res Lab, Spaulding Hospital Cambridge, 3) Dept Physical Med & Rehab, Harvard Medical School

O2-4 夜の光による子どものメラトニン抑制の個人差と概日リズム位相の関係

樋口 重和¹⁾, 武岡 功汰²⁾, 江藤 太亮²⁾, 大橋 路弘²⁾, 李 相逸^{1,3)}, 西村 悠貴^{2,4)}, 北村 真吾⁵⁾, 鹿野 晶子⁶⁾, 野井 真吾⁶⁾

1) 九州大学大学院芸術工学研究院, 2) 九州大学大学院統合新領域学府, 3) 北海道大学大学院工学研究院, 4) 労働安全衛生総合研究所, 5) 国立精神・神経医療研究センター, 6) 日本体育大学体育学部

ポスターセッション 1

14 : 20 ~ 15 : 20

4 号館 2F ポスター会場

座長 : 高倉 潤也 (国立環境研究所)

P1-01 高蛋白食および高炭水化物食がヒトの自律神経機能に与える影響の検討

吉田 豊^{1,4)}, 湯田 恵美^{2,4)}, 三浦 裕³⁾, 早野 順一郎⁴⁾

1) 名古屋市立大学大学院芸術工学研究科, 2) 東北大学大学院工学研究科, 3) 至学館大学栄養科学科, 4) 名古屋市立大学大学院医学研究科

P1-02 起床後の視覚的情報の介入及び身体活動の実施が朝食への食欲に及ぼす影響

福地 かおり¹⁾, 吉岡 一朗²⁾, 藤尾 裕子³⁾, 小木曾 洋介⁴⁾, 吉川 明里⁵⁾, 高木 祐介⁴⁾

1) 奈良教育大学大学院, 2) 奈良県庁健康推進課, 3) 京都女子中学校・高等学校, 4) 奈良教育大学, 5) 大阪府立今宮工科高等学校

P1-03 Gait Transition のトリガーを探る試み ~免荷実験からのアプローチ~

安陪大治郎¹⁾, 福岡義之²⁾, 堀内雅弘³⁾

1) 九州産業大学健康・スポーツ科学センター, 2) 同志社大学スポーツ健康科学部, 3) 山梨県富士山科学研究所環境共生研究部

P1-04 OLED 青色光の光源角度の差異がヒトの自律神経機能に及ぼす影響

湯田 恵美^{1,3)}, 吉田 豊^{2,3)}, 早野 順一郎³⁾

1) 東北大学大学院工学研究科, 2) 名古屋市立大学大学院芸術工学研究科, 3) 名古屋市立大学大学院医学研究科

P1-05 ウエアラブル活動量計を用いた睡眠リズムと認知症との関連

吉村 道孝^{1,2)}, 北沢 桃子¹⁾, 岸本 泰士郎¹⁾

1) 慶應義塾大学医学部, 2) 国立精神・神経医療研究センター

P1-06 健常男性における低圧低酸素曝露時の血中免疫系指標の変化

本井 碧¹⁾, 豊島 秀夫²⁾, 岸田文³⁾, Sora Shin⁴⁾, 西村 貴孝⁵⁾, 安河内 彦輝⁶⁾, 勝村 啓史⁷⁾, 中山 一大⁸⁾, 太田 博樹⁹⁾, 前田 享史¹⁾, 綿貫 茂喜¹⁾

1) 1九州大学大学院芸術工学研究院, 2)福岡浦添クリニック, 3)九州大学大学院統合新領域学府, 4)九州大学大学院芸術工学府, 5)長崎大学大学院医歯薬学総合研究科, 6)三重大学地域イノベーション推進機構, 7)北里大学医学部, 8)東京大学大学院新領域創成科学研究科, 9)東京大学大学院理学系研究科

P1-07 呼吸頻度を固定した場合の短期 HRV の特性

那須 ゆうみ¹⁾, 野村 一夢¹⁾, 前田 亜紀子²⁾, 山崎和彦¹⁾

1)実践女子大学生生活科学部, 2)群馬大学教育学部

P1-08 室内における反射光の波長成分の違いがヒトの瞳孔の光反射に及ぼす影響

李 相逸¹⁾, 桶谷 康祐²⁾

1)北海道大学大学院工学研究院, 2)北海道大学大学院工学院

P1-09 条件等色光刺激と網膜電図を用いた mRGC 反応における日内変動の把握

福田 裕美¹⁾, 田中 みどり²⁾, 久瀬 真奈美³⁾, 森田 健²⁾

1)広島修道大学人間環境学部, 2)福岡女子大学大学院人間環境科学研究科, 3)松坂中央総合病院、三重大学大学院医学系研究科

P1-10 若年健常者における筋脱力のない REM 睡眠の内訳 (%)

榎本みのり^{1,2)}, 北村真吾¹⁾

1) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所, 2)東京工科大学医療保健学部

シンポジウム 1

15 : 30 ~ 17 : 45

4 号館 2F 4201 教室

司会 : 福田 淳 (老健施設てんとう虫/ 大阪大学)

テーマ 「片頭痛の人類学」

S1-1 柴田 護 慶應義塾大学医学部 「片頭痛の病態生理」

S1-2 永田 栄一郎 東海大学医学部 「片頭痛のバイオマーカーの探索～診断と治療への応用」

S1-3 辰元 宗人 獨協医科大学医学部 「片頭痛と照明環境」

大会2日目 6月2日(日)

口演セッション3 **9:30~10:45** **4号館2F 4201教室**

司会：恒次 祐子（東京大学）

- O3-1 有節材・無節材による木質内装壁画像の視覚刺激が及ぼす生理的影響
池井 晴美¹⁾, 仲村 匡司²⁾, 宮崎 良文³⁾
1) (国研)森林研究・整備機構森林総合研究所, 2) 京都大学農学研究科, 3) 千葉大学環境健康フィールド科学センター
- O3-2 森林と都市由来のハイレゾリューション音が及ぼす生理的影響
趙 炫珠¹⁾, 宋 チョロン¹⁾, 池井 晴美²⁾, 榎本 誠也³⁾, 小林 宏光⁴⁾, 宮崎 良文¹⁾
1) 千葉大学環境健康フィールド科学センター, 2) (国研)森林研究・整備機構森林総合研究所, 3) (株)JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント, 4) 石川県立看護大学看護学部
- O3-3 課題誘発性瞳孔反応(TEPR)による木材の精神負荷低減効果の検証
仲村 匡司¹⁾, 出垣 奈生子¹⁾
1) 京都大学農学研究科
- O3-4 異なる性周期における光に対する瞳孔反応
小崎 智照¹⁾, 高澄 菜穂¹⁾
1) 福岡女子大学国際文理学部
- O3-5 ヒト型図形の要素と配置が配色記憶の再認に与える影響
赤間 章英¹⁾, 石橋 圭太²⁾, 岩永 光一²⁾
1) 千葉大学大学院融合理工学府, 2) 千葉大学大学院工学研究院

シンポジウム2 **10:55~12:15** **4号館2F 4201教室**

司会：若村 智子（京都大学大学院医学系研究科）

テーマ「幸せに老いるための生理人類学」

- S2-1 福田 淳 老健施設てんとう虫、大阪大学 「生理学者から見た幸せな老いと健やかな脳」
S2-2 榎藤 恭之 大阪大学大学院人間科学研究科 「百寿者の心の健康と幸福感」

口演セッション4 **14:25~15:40** **4号館2F 4201教室**

座長：早野順一郎（名古屋市立大学）

- O4-1 女性高齢マラソンランナーにおける運動時の発汗反応
井上 芳光¹⁾, 濱田 奈穂¹⁾, 鎌田 和¹⁾, 立石有穂¹⁾, 一之瀬 智子¹⁾, 上田 博之²⁾
1) 大阪国際大学, 2) 大阪信愛女学院短期大学
- O4-2 長寿を獲得した日本人高齢者の栄養摂取～国民健康・栄養調査成績を活用した世代間比較～
佐々木 正子¹⁾, 横山 悠太¹⁾, 佐藤 香苗¹⁾
1) 東都大学管理栄養学部
- O4-3 50歳以上の男性における主観的歩行速度と骨量の関連

村上 千晶¹⁾，富田 義人²⁾，有馬 和彦²⁾，西村 貴孝²⁾，安部 恵代²⁾，本井 碧³⁾，小屋松 淳²⁾，
山梨 啓友²⁾，川尻 真也²⁾，清水 悠路²⁾，前田 隆浩⁴⁾，青柳 潔²⁾

1)長崎大学医学部，2)長崎大学大学院医歯薬学総合研究科，3)九州大学大学院芸術工学研究院，4)
長崎大学病院

O4-4 地域在住中高年者における骨量と性ホルモンの関連

吉良 碧¹⁾，西村 貴孝²⁾，富田 義人²⁾，水上 諭²⁾，有馬 和彦²⁾，安部 恵代²⁾，青柳 潔²⁾

1)長崎大学医学部，2)長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

O4-5 地域在住中高年女性における踵骨骨量と FOSTA および FRAX の関連

飯田 充瑛¹⁾，安部 恵代²⁾，西村 貴孝²⁾，富田 義人²⁾，水上 諭²⁾，有馬 和彦²⁾，青柳 潔²⁾

1)長崎大学医学部，2)長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

ポスターセッション2 15:50~16:50 4号館2F ポスター会場

座長：磯田和生（大日本印刷（株））

P2-01 森林の視覚ならびに聴覚の複合刺激がもたらす生理的影響—前頭前野活動および心拍変動性を指標とし て—

宋 チョロン¹⁾，池井 晴美²⁾，榎本 誠也³⁾，宮崎 良文¹⁾

1)千葉大学環境健康フィールド科学センター，2)(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所，3)(株)JVC ケ
ンウッド・ビクターエンタテインメント

P2-02 木材が縦貼りおよび横貼りされた壁面画像の視覚刺激が及ぼす生理的影響

仲村 匡司¹⁾，池井 晴美²⁾，宮崎 良文³⁾

1)京都大学農学研究科，2)(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所，3)千葉大学環境健康フィールド科学
センター

P2-03 卵胞期・黄体期における表情動画観察時の共感的反応

鶴 彩美¹⁾，林 小百合¹⁾，岸田 文¹⁾，樋口 重和²⁾，元村 祐貴²⁾

1)九州大学大学院統合新領域学府，2)九州大学大学院芸術工学研究院

P2-04 VR 自動運転シミュレーターを用いたドライバーの認知能力に関する研究

関 隼涼¹⁾，島田 真聖¹⁾，高雄 元晴¹⁾

1)東海大学大学院工学研究科

P2-05 対人ゲーム遊戯時に見られる Fm θ 波に関する研究

杉野 貴哉¹⁾，鶴田 裕也¹⁾，惣津 綾²⁾，熊井 瑞²⁾，高雄 元晴²⁾

1)東海大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻，2)東海大学 情報理工学部 情報科学科

P2-06 ヒトが他者行為を観察した際の自動模倣的及び抑制的な脳活動に関する研究

西村 悠貴¹⁾，池田 悠稀²⁾，林 小百合^{2,3)}，元村 祐貴⁴⁾，樋口 重和⁴⁾

1)労働安全衛生総合研究所，2)九州大学大学院統合新領域学府，3)日本学術振興会特別研究員DC，4)九州
大学大学院芸術工学研究院

P2-07 日帰り富士山登山時における若年男性のバランス機能指標の変化について

高木 祐介¹⁾，小木曾 洋介¹⁾，福地 かおり²⁾，吉川 明里³⁾，古淵 陸行⁴⁾，坪田 周介^{2,5)}，関 和俊⁶⁾

1) 奈良教育大学, 2) 奈良教育大学大学院, 3) 大阪府立今宮工科高等学校, 4) 兵庫教育大学大学院, 5) 西宮市立南甲子園小学校, 6) 流通科学大学

P2-08 継続したHSP入浴による身体への影響

吉岡 涼介¹⁾, 伊藤 要子²⁾, 石澤 太市¹⁾, 多田井 幸揮³⁾, 綱川 光男¹⁾

1) 株式会社バスクリン製品開発部, 2) 一般社団法人 HSP プロジェクト研究所, 3) 修文大学健康栄養学部

P2-09 乳幼児熱中症アセスメント評価から見えた課題

久嶋 佳奈¹⁾

1) 国際医療福祉大学医療福祉学研究科

P2-10 心拍行動記録計による睡眠生理変化の特性

市丸 雄平¹⁾, 平林 あかり, 色川木綿子²⁾, 東風谷 裕子

1) 東京家政大学家政学部, 2) ハートケア市川